

千葉科学大学

CHIBA INSTITUTE OF SCIENCE

インターンシップ

学生の社会的・職業的自立をめざして



薬学部 危機管理学部 看護学部

インターンシップの講義計画

授業科目:インターンシップ

開講期間:春学期

単位数:2単位

必修・選択区分:選択科目

対象:生命薬科学科・危機管理学部3年生

講義目的:学生が在学中に企業や諸組織で就業体験することで、将来の職業、キャリア選択の参考、一助とする科目であります。就業体験することで企業や社会の実態を知り、大学における学問の実践化と就職のミスマッチを防ぐことを目的としております。

千葉科学大学インターンシップの 受け入れについて

千葉科学大学インターンシップは正課授業のひとつであり、以下の項目を受け入れの条件として運営しております。受け入れをご検討いただける場合は、お問い合わせください。

実習期間について

受入期間は、原則として学生の夏期休暇期間(8月中旬～9月中旬)の間での設定をお願いしております。

4. 貴社・貴団体と本学間において書類締結(覚書)の取り交わしを行っております。
5. 貴社・貴団体と学生との書類締結(誓約書)の取り交わしも必要に応じて行っております。

実習時間について

研修時間は、法定労働時間に基づき、原則として休憩時間を除き週40時間(1日8時間)を超えない範囲でお願いします。

実習内容について

本学のインターンシップは、正課授業のひとつであり、その教育効果が期待できるような内容をご検討下さるようお願い致します。貴社・貴団体には、以下のような点をご留意ください。

受入学生について

対象学生は本学に在学中の3年生です(留学生を含む)。

1. 可能な限り、実習プログラムの作成をお願いしております。本誌、「実習プログラムのモデル」をご参考ください。
2. 業務内容は、アルバイトの様な業務ではなく、正社員相当の業務での受入を期待しております。
3. 実習初日に、貴社・貴団体が属する業界の編成、組織や業務、就業規則等の説明をお願い致します。
4. 実習中、学生はインターンシップ日誌を作成いたします。記入内容のご確認、ご署名(ご捺印)にご協力をお願い致します。

受入条件について

1. 実習中の学生に対する手当(交通費、食事等)の支給は必要ありません。
2. 学生は、実習先の事故や、対人・対物の補償に備えて「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」(財団法人日本国際教育支援協会)に加入しております。
3. 実習学生紹介のため、エントリーシート(ES)を提出します。

「千葉科学大学インターンシップ」のご紹介

本学のインターンシップは「事前授業」・「研修」・「事後授業」の3つで構成されています。

事前授業

— 目標設定・動機付け・マナーの習得 —

事前授業の目的は以下の3点です。

1. 実習での目標設定
2. 実習への動機付け
3. 社会人準備段階としてのマナー習得

実習先の研究や、自己分析に繋げるエントリーシートの作成など、学生が研究先にて活かせる知識の習得と、実習への意識の向上が図れるように工夫しています。

インターンシップ

回	内 容
1	ガイダンス、受け入れ先告知
2	インターンシップ概要説明
3	エントリーシート作成及び指導
4	エントリーシート作成及び指導
5	エントリーシート作成及び指導
6	学内面接
7	ビジネスマナー講座
8	受け入れ先決定と誓約書等作成・交換・保険加入
	実 習
15	インターンシップ報告会

実習

— 発 見 —

学生は実習直前から実習直後まで以下の3点を行っております。

{実習直前}

インターンシップ日誌にて「実習のテーマ」「実習で学びたい事」「研修当日の目標」を設定

{実習中}

インターンシップ日誌の記録

{研修直後}

インターンシップ報告書の作成、報告会の準備

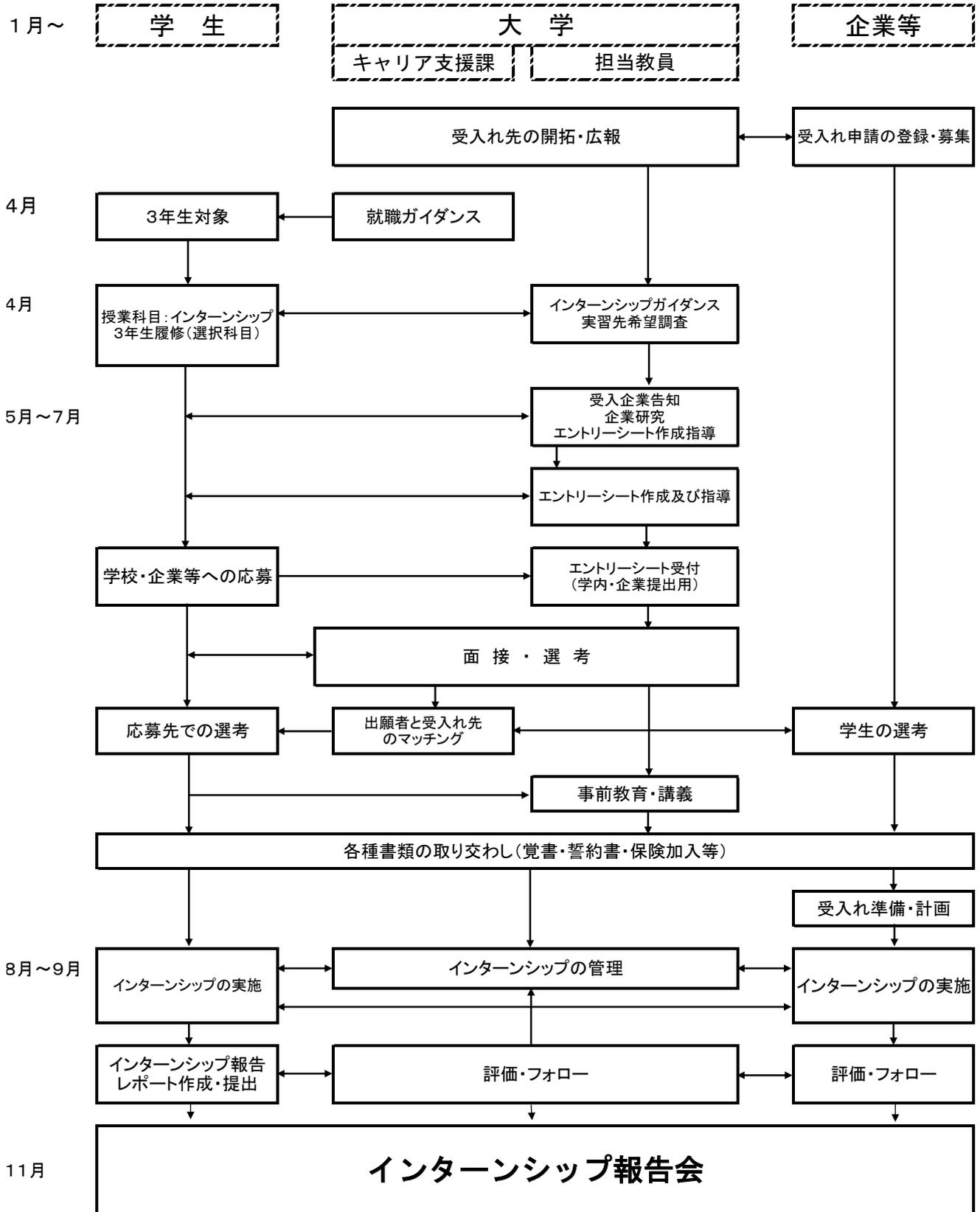
事後授業

— 実習を振り返り、将来の計画に繋げる —

「事後授業」としてインターンシップに参加をした学生により、インターンシップ報告会を実施しています。

実習で得た「発見」を有効活用できるようにまとめます。インターンシップ実習を、大学生活の経験として捉えるだけでなく、大学卒業後も社会に貢献できる人材として巣立って欲しいと考えています。

インターンシップフローチャート



インターンシップ実習プログラムのモデル

公務員	消防	日程	内 容
		1日目	オリエンテーション・訓練礼式
		2日目	心肺蘇生法及び救急実技訓練・機器取扱訓練
		3日目	火災調査・消防活動訓練
		4日目	警防調査・警防業務・指令センター見学
		5日目	救急講話・救助訓練

公務員	警察	日程	内 容
		1日目	オリエンテーション・各課及び庁舎案内
		2日目	道路標識点検・企業交通安全講話
		3日目	自動車防止被害キャンペーン・移動交番体験乗車
		4日目	水上警察隊見学・本部見学(通信指令室・交通管制センター)
		5日目	術科体験・地域環境浄化活動・意見交換会・総括

公務員	市役所	日程	内 容
		1日目	行事予定表作成、点検・評価の結果報告書印刷
		2日目	叙勲伝達式準備・後片付け、教育委員会所管施設視察
		3日目	教育委員会定例会議会議録作成
		4日目	市民センター施設管理業務
		5日目	教育功労者データベース入力、育英会決算書及び点検・評価の結果報告書印刷

公務員	県庁	日程	内 容
		1日目	オリエンテーション・所内見学、事業説明
		2日目	事業実習(調理部門・流通部門・屋内環境)
		3日目	受付業務・意見交換会
		4日目	業務補助・職業アドバイザー会議
		5日目	実習報告会・総括

医療技術	臨床検査	日程	内 容
		1日目	オリエンテーション・会社概要・細胞診断部実地研修
		2日目	査部実地研修(パラフィン包埋・薄切 等)
		3日目	物流部実地研修(検体受取り・検体仕分け 等)
		4日目	検査部実地研修(検体受付・塗抹法 等)
		5日目	細胞診断部研修・業務部研修

製造業	食品	日程	内 容
		1日目	オリエンテーション・会社概要・工場見学
		2日目	品質保証管理業務・感想会
		3日目	業務内容の説明・サンプルセット作り
		4日目	マーケティングビジネスの説明
		5日目	実習報告会・総括

インターンシップエントリーシート

千葉科学大学

事業所名	千葉科学大学
志望理由 (希望する企業団体等があればインターンシップを経験したいのか)	
自己PRまたは学生生活の中で熱心に取り組んでいることについて	

様式2 (学生から大学へ提出、大学から企業団体等へ提出)

学生番号	20	年	月	日	作成	写真 (縦4cm×横3cm)	
フリガナ				男	女		印
氏名				年	月		日 (歳)
生年月日				年	月	日 (歳)	

千葉科学大学	学部	学科	年生
(〒 -)		電話番号	
E-mail			
帰省先	(〒 -)	電話番号	
ゼミ・研究室	テーマ	概要	
担当教員			
クラブ・サークル活動	クラブ・サークル名	役職	
技能・資格	1、PCスキル <input type="checkbox"/> WORDなど(文書作成ができる) <input type="checkbox"/> EXCELなど(簡単な表作成ができる) <input type="checkbox"/> インターネットで情報収集ができる <input type="checkbox"/> その他(上記以外の使えるソフト・資格など)		取得 月 年 取得 月 年 取得 月 年 取得 月 年
	2、その他の資格について		

様式集(誓約書)

年 月 日

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 御中

〇〇〇〇〇学部 〇〇〇〇〇学科

氏 名 〇 〇 〇 〇 印

誓 約 書

このたび私は、千葉科学大学と貴社とのインターンシップ事業にあたり、貴社でのインターンシップ実習生として実習することになりました。このうえは、下記の事項を厳守して誠実に実習を全うすることを誓います。

記

1. 就業規則、その他の諸規則を固く守ります。
2. 貴社の機密や重要事項に関することを、実習期間終了後も一切他言しません。
3. 貴社の実習担当責任者の指導及び監督に従います。
4. 貴社の職務秩序を守り、実習生として品位品格を損なうことはいたしません。
5. 無断で欠勤、遅刻、早退はいたしません。
6. 業務の都合上、実習時間及び実習日の変更がある場合も、これに従います。
7. 故意、あるいは重大な過失により貴社に損害を与えたときはその責を負います。
8. 実施に先立ち、学生教育研究賠償責任保険に加入いたします。

以上誓約します。

様式4 (学生から企業団体等へ提出)

インターンシップ日誌

千葉科学大学

_____ 学部
_____ 学科

氏名 _____ 印 _____

第 _____ 日目 年 月 日 時 分 ~ 時 分 (時間 分)

企 業 団 体 名 実 習 部 署 名	
実習の課題・テーマ	
実施内容（業務内容・手順など）	
学んだ事、反省点	
実施指導者役職・氏名	印
所見	

様式 5 (学生から企業団体等へ提出)

様式集(インターンシップ実施報告書)

インターンシップ実施報告書

年 月 日提出

学生番号・学部・学科 ()	学部	学科	
氏名			
指導教員名			
受入れ企業団体名			
受入れ部署名			
指導責任者役職・氏名			
実習期間	年 月 日 ~	年 月 日	
インターンシップ のテーマ			
日程	時間	内容	担当(部署)
1 日 目 / AM			
() PM			
2 日 目 / AM			
() PM			
3 日 目 / AM			
() PM			
4 日 目 / AM			
() PM			
5 日 目 / AM			
() PM			

日程	時間	内容	担当(部署)
6 日 目 / AM			
() PM			
7 日 目 / AM			
() PM			
8 日 目 / AM			
() PM			
9 日 目 / AM			
() PM			
10 日 目 / AM			
() PM			
研修により得た成果・感想などを記述してください。			

様式6 (学生から大学へ提出)

様式集(インターンシップ評価書)

インターンシップ評価書

指導 責任 者	企業団体名	
	部 署 名	
	役職・氏名	印

千葉科学大学	学 部	学 科	氏 名	
実習期間	年 月 日	～	年 月 日	
勤務状況	出勤_____日	欠勤_____日	遅刻_____日	早退_____日

学生の実習状況についての評価 (該当する評語に○印を付けてください)						
1	意欲・向上心	大変良い	良い	普通	今少し努力を要す	努力を要す
2	責任感	大変良い	良い	普通	今少し努力を要す	努力を要す
3	協調性	大変良い	良い	普通	今少し努力を要す	努力を要す
4	企画・発想力	大変良い	良い	普通	今少し努力を要す	努力を要す
5	コミュニケーション能力	大変良い	良い	普通	今少し努力を要す	努力を要す
6	マナー	大変良い	良い	普通	今少し努力を要す	努力を要す

総括講評 (勤務態度、能力・資質、要望事項等ご記入ください)	

様式7 (企業団体等から大学へ提出)

インターンシップ体験報告書

学生番号		氏 名	
学 部			
学 科			
実習先名称			
実習期間	月	日()~	月 日()

印象に残ったこと、来年以降の後輩に伝えたいこと、体験を本番の就職活動にどう生かすかなど記入して下さい。※200字程度

※以下の手順で提出してください。

- ①「インターンシップ体験報告書」を、キャリアセンターのホームページよりダウンロードする。
- ②200字程度の文章を記入。
- ③キャリアセンターのメールアドレスに送信。
(career@ml.cis.ac.jp)

注意事項: メールを送るときは、本文欄も記入してください。
「体験報告書」だけを送信しないようにしましょう。

インターンシップ体験報告書

実習先名称 銚子警察署

一番印象に残っていることは、誤字脱字のない書類を作る重要性についてです。私たちは毎日、実習日誌に学んだことや感想を記入し、担当の方に提出していました。ある日、担当の警務課の課長さんが私たちの日誌を読んで、「誤字脱字が多い」とおっしゃっていました。その後のお話で、「警察は検察官や裁判官に提出書類が多く、誤字脱字がある場合は訂正印を押し修正しなければならない。しかし、いくらしっかりと捜査をして証拠を集めても、訂正印だらけの書類ではその信憑性が薄れてしまう。だから書類を書くときは、上手な字を書く必要はないが、正確かつ丁寧に書く必要がある」ということでした。それはその場にいる全員に向けての話でしたが、私個人に話されてるような感じがしました。なぜなら書類を書く際、誤字を訂正する事が多いからです。その後は書類を書く際、課長さんのお話を意識しながら丁寧に記入しています。

実習先名称 銚子警察署

私は、5日間の銚子警察署のインターンシップを通じて、これまで知らなかった警察官という仕事の一部を見ることができました。特に印象的だったのが警察学校の授業風景です。皆の一人前の警察官になるんだという真剣な姿勢を感じ、中途半端な気持ちでこなせる職業ではないと改めて実感しました。女性の警察官が実際に現場で活躍していることも驚きでした。様々な講話を聞いて、警察は犯罪の抑止・検挙だけではなく、被害を受けた人の支援にも力を入れなければならないことを学びました。インターンシップを終えて、今まで曖昧だったことが明確になったことは今後の就職活動に役に立ちそうです。

この貴重な経験を後輩にもしてもらうために、後輩へのアドバイスとしては、分からないことや疑問、ふと思いついたことは遠慮せずに積極的に質問することです。そうすることによって、自分が今まで興味を持っていたこと以外にも新たな関心を持つきっかけになると思います。

実習先名称 旭市消防本部

私がインターンシップを通じて最も印象に残り、伝えてたいことは、実際に訓練に参加して初めてわかる大変さ、人命救助の重要性です。消防の訓練が厳しいことは知っていましたが、想像以上で意味のあるものでした。だからこそ、学生の今、インターンシップで学ぶことは貴重な体験です。短い期間ではありましたが、将来救命士として働きたい気持ちがより一層つよくなり、今後につながる良い時間を過ごすことが出来ました。

実習先名称 銚子市消防本部

今回のインターンシップの5日間を通して、午前中は消防制度や業務についての座学、午後は訓練礼式や救助訓練、体力練成などを体験しました。研修により、得た成果について座学では消防法や消防組織法、危険物について覚えることがとても多く、消防官になってからも日々の勉強がとても大切であることがわかりました。また、警防調査や予防業務など、消防の仕事として目立たない部分も体験し日々の予防業務の積み重ねがベストな災害対応となり、市民の安心・安全につながっているということを実感しました。そして、体力練成やロープ結索、消防機器の取り扱いなど技術的な面で覚えることもとても多く、毎日の訓練の大切さがわかりました。今後の就職活動において、消防官という職業にますます魅力を感じることが出来る体験でした。今回学んだことを忘れることなく、また活かせるように努力します。

実習先名称 陸上自衛隊

1. もっとも印象に残ったこと 危機管理学部ということで、スケジュールを変更して行っていただいた戦術概論及び地図の見方、総合訓練はとても記憶に残りました。また、夜間訓練の見学はなかなか体験できないので印象に残りました。

2. これはぜひ、来年以降の後輩に伝えたいこと 体を動かす事があるので、ある程度の体力は必要であり、また、入念にストレッチを行った方がよい。今回は持ち物について具体的な説明が無かったので大変だったが、OD色のシャツとジャージ、パンツと長い靴下、ランニングシューズ等のランニングの準備、ハンガー、洗濯ネット、ファブリーズ、タオル、ハンカチ、ティッシュ、風呂セットは必要なので、事前に準備すること。

3. この夏の体験を、本番の就活にどう活かすか 今回は施設科学校だったので施設科について学ぶことができた。他の科と比べつつも、何故この職種がよいのかを面接で言えるようにまとめた。

インターンシップ体験報告書

実習先名称 陸上自衛隊

4日間の隊内生活体験の中で多くの貴重な体験をすることができた。中でも、最終日に行った行進訓練が最も印象に残っている。経路の決定や判断をすべて自分たちに任せられ、そのプレッシャーの中で動くことは大変だったが、非常に良い経験ができた。

来年以降の後輩たちに伝えるべきことと言えば、必要なものや、あると便利な持ち物だ。戦闘服は借りることができるが、その他の生活用品などは基本的にはすべて各自で用意するものだと考えておいた方がよい。ポケットに収まるサイズのメモ帳などがあると便利だ。実際に勤務している自衛官の話や、広報の方たちが話して下さる内容を記録しておけば、後々役に立つだろう。

4日間、駐屯地の中で生活したことで、今までよりも自衛隊について深く知ることができた。そして、今まで以上に自衛官という職業に魅力を感じた。

実習先名称 銚子市役所

5日間を通じて特に印象に残ったことは、高齢者福祉、社会福祉は事務の仕事だけではなく、現地におもむき地域の人たちに対して行う仕事もあるということでした。具体的には、プラチナ体操という銚子市が行っている高齢者の為の筋力トレーニングも兼ねた体操の指導や事後観察、それに要介護者の自宅訪問や地域の介護を取り扱う事業者との連携もありました。加えて生活保護を受けている人の自宅訪問もしました。一番メンタル的にキツイと感じたのがこの自宅訪問でした。公務員だから楽である、公務員だから責任のある仕事は一般企業よりはない、一般企業よりもやること、すべきことは限られていると周りからよく聞かされてきましたが、これはある意味間違いなのではないかとの体験を通じて感じたのです。

来年以降の後輩に伝えたいことはいくつかあります。まずこの人と話しても聞かれることは「危機管理とは何なのか?」という質問を投げかけられることが多かったのです。あなたが危機管理学部に属しているならば、最近起きた事故を取り上げるなどして、危機管理とは何をする学問なのかを簡潔にかつ理解し易く説明できるようにすべきです。次に自分で考えて行動できるようにしておくことです。これは当たり前のことですが、案外できない人もいます。当たり前のことをできるようにするよう努めて下さい。

本番の就職活動にどう活かすのかと聞かれたならば、質問できるようにすることです。私は仕事で受け身になりがちであり、自発的に考えながら行動し、わからないことがあれば質問し、より理解を深めるといった行動が欠けていたので、これからの就職活動はこの事を意識しながら頑張っていきたいと思いました。

実習先名称 銚子商工信用組合

金融関係の仕事は職場や働いている職員の方もお堅いイメージがあったのですが、職場の方たちは学生の私にとっても丁寧に指導してくださり、自ら学ぶ姿勢にも拍車がかかりました。おかげで学生生活では体験できない貴重な5日間となりました。私はこのインターンシップの経験から、来年は銚子商工組合の採用試験を受けようと現段階では決めています。インターンシップはそのくらい自分自身に何らかの影響を与えるもので、迷うくらいならぜひ行ってください。人生のたった5日間で、自分を変えることができるはずです。

実習先名称 共立製薬株式会社先端技術開発センター

私が今回参加した実習先は、動物用医薬品を主に取り扱っている製薬会社だけあって、様々な種類の動物を飼養管理することも業務の一つであり、ラボでの細かい作業だけでなく力仕事もあることにはとても驚きました。業務中は白衣や作業着をお借りすることがほとんどでしたので、衣服はスーツに加え、Tシャツやジーンズ等動きやすいものも予め持参しておくといいです。今回のインターンシップを通じて、製薬会社で働きたいという気持ちが一層強くなりました。就職活動においては、その熱意が十二分に伝えられるよう努力します。

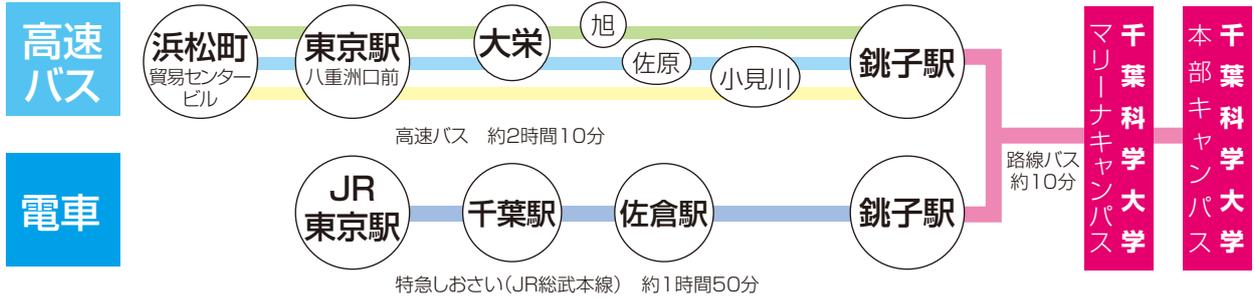
実習先名称 社会福祉法人恵和会さざんか園小畑デイサービスセンター

1. 利用者スタッフとの距離が近い事です。利用者の人数が多いが、一人一人から「普段の生活で変わったことがないだろうか」と自然に会話をしながら探していました。普段の会話などから両者のコミュニケーションがしっかりとれているところだと感じました。

2. 初日で一日の流れを覚えること。5日間あまりやることに変化がないので、初日で流れを覚えると、次の日以降やるのがわかり積極的に動ける。

3. 人とかわからない仕事はないと思うので、意識して様々な人とコミュニケーションをとり、就職活動に活かしていきたい。

交通アクセス



千葉科学大学 キャリアセンター

〒288-0025 千葉県銚子市潮見町15番地8 マリナーナキャンパス
 TEL:0479-30-4552 FAX:0479-30-4557
 URL: <http://www.cis.ac.jp/~career>
 MAIL: career@ml.cis.ac.jp